令和３年３月定例会提出　予算・一般議案一覧

Ｒ３．２．２５

No.	議案番号	議　案　の　題　名	概　　要	所管課
1	議案第１号～第９号	令和３年度　熊谷市一般会計予算ほか	令和３年度　一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算	財政課 経営課
2	議案第１０号	令和２年度　熊谷市一般会計補正予算（第７号）	別紙参照	財政課
3	議案第１１号	令和２年度　熊谷市一般会計補正予算（第８号）	別紙参照	財政課
4	議案第１２号	令和２年度　熊谷市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）	別紙参照	財政課
5	議案第１３号	令和２年度　熊谷市駐車場事業特別会計補正予算（第１号）	別紙参照	財政課
6	議案第１４号	令和２年度　熊谷市下水道事業会計補正予算（第２号）	別紙参照	経営課
7	議案第１５号	熊谷市手数料徴収条例の一部を改正する条例	①「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の一部改正に伴い、建築物エネルギー消費性能適合性判定等に係る手数料の区分の見直しを行うもの ②令和３年４月１日から施行	建築審査課
8	議案第１６号	熊谷市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	①熊谷市下水道事業の経営の規模を変更するもの ②令和３年４月１日又は下水道法第４条第６項において準用する同条第２項の規定による協議が調った日のいずれか遅い日から施行	経営課 下水道課
9	議案第１７号	熊谷市企業の立地及び拡大の支援に関する条例の一部を改正する条例	①従業員転入奨励金における交付の対象となる従業員及び事業所新設等奨励金における交付額の特例の対象となる事業所の範囲の拡大並びに奨励金の交付要件等に関する規定の整備を行うもの ②令和３年４月１日から施行	商工業振興課

10	議案第１８号	熊谷市ＰＦＩ事業等審査会条例	①熊谷市ＰＦＩ事業等審査会の組織及び運営に関し必要な事項を定めるもの ②令和３年４月１日から施行	施設マネジメント課
11	議案第１９号	熊谷市工場立地法地域準則条例	①「工場立地法」の規定により公表された準則に代えて適用すべき緑地及び環境施設の面積の敷地面積に対する割合等に関し必要な事項を定めるもの ②令和３年４月１日から施行	商工業振興課
12	議案第２０号	町の区域を新たに画することについて	熊谷都市計画事業籠原中央第一土地区画整理事業の換地処分に伴い、町の区域を新たに画するもの	土地区画整理事務所
13	議案第２１号	市道路線の認定について	開発行為に伴い本市に帰属された道路の認定（４路線）	管理課
14	議案第２２号	市道路線の廃止について	道路用地の売払いに伴う市道路線の廃止（３路線）	管理課

令和3年2月25日発表
担当課:財政課

令和２年度３月市議会補正予算（案）の概要

１　予算規模

（単位：千円）

会計区分		補正前の額	補正額	合計
一般会計補正予算（第７号）		90,154,722	1,305,899	94,771,280
一般会計補正予算（第８号）			3,310,659	
特別会計	国民健康保険特別会計（第３号）	19,106,158	57,045	19,163,203
特別会計	その他（駐車場事業特別会計（第１号）含む）	4,292,594	0	4,292,594
特別会計	計	23,398,752	57,045	23,455,797
一般会計及び特別会計の計		113,553,474	4,673,603	118,227,077
企業会計	水道事業会計	8,156,000	0	8,156,000
企業会計	下水道事業会計（第２号）	6,442,000	575,000	7,017,000
企業会計	計	14,598,000	575,000	15,173,000
合計		128,151,474	5,248,603	133,400,077

※一般会計補正予算（第７号）は、新型コロナウイルスワクチン接種事業を計上。

２　補正予算の主なもの

⑴　一般会計

（単位：千円）

款		事項	補正額	備考	担当課
2	総務費	「ＳＴＯＰコロナ」 地域公共交通支援事業	14,200	新型コロナウイルス感染症への経済対策として、感染防止対策を実施した上で運行を継続する市内循環ゆうゆうバス事業者に対し、支援を行う。	企画課
2	総務費	秩父鉄道ＩＣカード乗車券 導入支援事業	39,055	秩父鉄道㈱が令和３年度中に実施するＩＣカード対応自動改札機の導入経費に対し、沿線市町が共同して支援する。	企画課
2	総務費	「ＳＴＯＰコロナ」 指定管理施設運営支援事業	45,479	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の要請に基づき休館し、かつ、感染防止対策を実施した市有施設の指定管理者に対し、支援を行う。	施設マネジメント課
3	民生費	「ＳＴＯＰコロナ」 高齢者施設ＰＣＲ検査等助成事業	61,400	高齢者及び障害者の入所系施設におけるクラスター発生を防止するため、市内の各施設に従事する職員が実施するＰＣＲ検査等に対し、補助する。	長寿いきがい課
3	民生費	「ＳＴＯＰコロナ」 障害者施設ＰＣＲ検査等助成事業	16,600		障害福祉課
3	民生費	特別誕生祝金支給事業	33,000	特別定額給付金支給の対象とならなかった令和2年4月28日以降の出生者に対し、誕生を祝い、健全な育成を支援するため、１人当たり３万円の誕生祝金を支給する。	こども課
3	民生費	「ＳＴＯＰコロナ」 子育て応援臨時給付金支給事業	291,725 （※会計年度補助職員報酬等を含む）	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた子育て世帯の経済的負担を軽減するため、０歳から１８歳までの子ども１人当たり１万円の子育て応援臨時給付金を支給する。	こども課
4	衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種 事業	1,305,899 （※会計年度補助職員報酬等を含む）	国の示すスケジュールに従い、速やかに新型コロナウイルスワクチンの接種が実施できるよう、関連経費を計上する。	健康づくり課

※そのほか、新型コロナウイルス感染症への緊急経済対策等として、予算を令和３年度に繰り越して執行する事業
「STOPコロナ」テレワーク導入支援事業、「STOPコロナ」テイクアウト応援事業、「STOPコロナ」中小企業者支援事業、「STOPコロナ」サテライトオフィス支援事業、「STOPコロナ」個店連携応援事業　等

※また、市へ寄せられた寄附金について、それぞれの寄附目的に応じて、基金への積立て等の予算措置を行う。

⑵　企業会計

（単位：千円）

会計名	事項	補正額	備考	担当課
下水道事業会計	管渠建設費 処理場費	575,000	国の第３次補正予算による追加の交付金を活用し、管渠更生工事及び処理場の施設更新工事等を実施する。	上下水道部 経営課

担当者　総合政策部財政課　林

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」地域公共交通支援事業

1 事業概要

【目的】
新型コロナウイルス感染症の影響により乗車数が減少し運行収入が激減する中、市民のくらしや移動手段を守るため、減便等の運行調整をすることなく運行を続けている市内循環バス事業者の事業継続を支援するものです。

【内容】
令和２年度の乗車数は大きく落ち込んでおり、従前の乗車数水準まで回復することは困難であると考えられます。このような状況下においても、エッセンシャルワーカーとして感染症対策を施したうえで運行を継続しているところです。
本市では、市内循環バス事業者に対して、感染症対策や事業継続のため運行経費の一部を支援します。

【効果】
バスという不特定多数の乗客を輸送する公共交通における感染症対策は、市民の安心安全を守るため、最も重要な要素となっています。
感染症対策を十分に実施することで、乗車水準の回復が期待されるとともに、市内循環バス事業者の事業継続による市民の利便性の向上も図られます。

2 特徴やPRポイント

・乗車数が大きく減少していることから、循環バス事業者の事業継続に対する支援策を打ち出すことが、課題となっていました。
・この支援事業は、新型コロナウイルス感染症対策に該当することから、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用を予定しています。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部企画課　　担当者　金子
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　529

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
秩父鉄道ICカード乗車券導入支援事業

1 事業概要

【目的】
秩父鉄道株式会社が予定しているＩＣカード乗車券の導入に対し、沿線市町（熊谷市、行田市、秩父市、羽生市、深谷市、皆野町、長瀞町、寄居町）が共同し、支援を行います。

【内容】
秩父鉄道では、令和３年度中に、全ての駅をＩＣカード乗車券対応とする工事を予定しています。
市内の駅は６駅（熊谷駅、上熊谷駅、石原駅、ひろせ野鳥の森駅、大麻生駅、ソシオ流通センター駅）があり、自動改札機または簡易改札機が導入される予定となっています。
本市では、沿線市町で組織する秩父鉄道整備促進協議会（事務局：熊谷市）に対し、負担割合に応じた支援金を支出します。

【効果】
非接触型ＩＣカード乗車券の導入により、新型コロナウイルス感染症の対策が図られるとともに、沿線市町の観光振興や地域振興のほか、ＪＲ東日本、東武鉄道等との乗り換えなど、利用者の利便性向上が期待されます。

2 特徴やPRポイント

・現在、埼玉県内の鉄道としては、秩父鉄道のみがＩＣカード非対応であり、課題となっていました。
・この支援事業は、新型コロナウイルス感染症対策や公共交通機関の高度化支援に該当することから、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用を予定しています。

3 その他

ＩＣ化導入工事に関する問合せについては、
秩父鉄道㈱　企画部　橋本課長（電話　048-523-3313）へお願いします。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部企画課　　担当者　金子
連絡先　TEL 048-524-1111　　内線　529

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」指定管理施設運営支援事業

1 事業概要

【目的】
　指定管理者制度を導入している公共施設の安心・円滑な運営と公共サービスの持続化を図ることを目的とします。

【内容】
　新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る市の要請に応じ令和２年４月から６月に休館し、また施設再開に当たって利用者等の感染防止対策を実施した指定管理者に対し、支援金を予算の範囲において交付します。

【支援内容】
１　交付対象
　指定管理者制度を導入している４５施設の指定管理者１５団体
２　交付要件
　⑴市の要請に基づき施設の休館を実施
　⑵新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策を実施

2 特徴やPRポイント

【支援金額の根拠】
　⑴令和２年４月から６月の利用料収入予算額の一部
　⑵新型コロナウイルス感染予防対策費の一部

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部施設マネジメント課　　担当者　嶋村
連絡先　℡ 048-524-1116（直通）　　内線　210

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」高齢者施設PCR検査等助成事業
「STOPコロナ」障害者施設PCR検査等助成事業

1 事業概要

【目的】
新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、重症化しやすい高齢者や障害者が昼夜生活する施設で勤務する職員に対しＰＣＲ検査等を実施してもらうことにより、無症状者感染によるクラスター発生の防止を図ります。

【内容】
高齢者及び障害者の入所系施設の職員に対し、概ね３カ月の期間内に、ＰＣＲ検査等（抗原検査及び簡易検査等の費用を含む）を実施した費用について、１人20,000円を上限に助成金を交付します。（受検回数は問いません。）

【影響・効果】
職員が市中でコロナウイルスに感染し、施設内にウイルスを持ち込むことで感染が拡大する可能性があることから、希望する職員に広くＰＣＲ検査等を実施することで、無症状のウイルス感染者を早期発見し、施設内での感染拡大を防止します。

2 特徴やPRポイント

埼玉県が実施する高齢者施設職員を対象としたＰＣＲ検査の対象施設に加え、認知症対応型共同生活介護も対象としています。

3 その他

補助対象とする高齢者施設は、市内にある介護老人福祉施設・介護老人保健施設・認知症対応型共同生活介護・軽費老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・養護老人ホームの74施設で、対象職員数は3,070人です。
また、障害者施設は、市内にある療養介護施設・施設入所支援施設・共同生活援助施設（グループホーム）の52施設で、対象職員数は830人です。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　福祉部　長寿いきがい課　担当者　湯本（内線 280）
連絡先　TEL 048-524-1111　障害福祉課　担当者　村田（内線 288）

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
特別誕生祝金支給事業

１ 事業概要

【目的】
子どもの誕生を祝い、その健全な育成を支援します。

【内容】
令和２年４月２８日から令和３年３月３１日までの間に出生し、住民基本台帳上初めての記録が本市となる子どもの保護者に、児童１人当たり３万円を支給します。

【影響】
該当期間において、１，１００人程の出生を見込んでいるため、約３，３００万円分の支給を行う予定です。

【効果】
子どもを産み育てる世帯が、安心して住み続けられる環境の整備につながります。

２ 特徴やPRポイント

令和２年４月２７日までの出生者に対しては、新型コロナウイルス感染症に係る特別定額給付金が支給されており、令和３年４月１日以降の出生者に対しては熊谷市誕生祝金の支給を予定しています。このいずれの支給も受けることができない期間の出生者についても、その誕生を祝い、健全な育成を支援するために、特別誕生祝金の支給を行うものです。

３ その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　福祉部こども課　　担当者　赤沼
連絡先　℡048-524-1111　　内線　289

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」子育て応援臨時給付金支給事業

１ 事業概要

【目的】
新型コロナウイルス感染症の影響により、生活費等が増加している子育て世帯を支援します。

【内容】
令和３年３月３１日時点で熊谷市に在住している、０歳から１８歳までの子どもの保護者に対して、１万円を支給します。

【影響】
２９，０００人程の子どもが該当すると見込んでいるため、約２億９千万円分の支給を行う予定です。

【効果】
子育て世帯が、安心して住み続けられる環境の整備につながります。

２ 特徴やPRポイント

子どもの保護者が対象となった新型コロナウイルス感染症対策の給付金として、子育て世帯への臨時特別給付金（児童手当の１万円の上乗せ支給）が支給済みとなっていますが、当該給付金は児童手当の対象である中学生までの子どもが支給対象となっていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、今回の「STOPコロナ」子育て応援臨時給付金については、１８歳までを対象とし、広く支給を行うこととしました。

３ その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　福祉部こども課　　担当者　赤沼
連絡先　TEL048-524-1111　　内線　289

＜速報＞
令和2年度3月補正予算（案）概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
新型コロナウイルスワクチン接種事業

1 事業概要

【目的】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守るために、新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に実施します。

【内容】
新型コロナウイルスワクチンの接種を迅速、適切に実施するため、熊谷市医師会や医療機関と連携し、医師・看護師の確保や接種会場の確保のほか、予防接種システムの改修やワクチン接種券の印刷、発送準備を進めます。
また、3月にはワクチン専用コールセンターの設置及び予約システムの運営などの接種体制を整備するほか、接種会場の設営準備を整え、4月上旬から接種順位の高い65歳以上の高齢者（約6万人）からワクチン接種を開始し、順次、国の示すスケジュールに合わせて実施します。

【効果】
ワクチンを接種することで、感染症に対する免疫をつけたり、個人の発症・重症化予防や社会全体で感染症の流行を防ぐことが期待されます。

2 特徴やPRポイント

市民部健康づくり課内へ「新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム」を設置し、ワクチン接種に向けた準備を進めています。
国の動向を注視し、新型コロナウイルス感染症のまん延予防のため、迅速、安全なワクチンの接種に努めます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム　担当　飯島・齋藤
連絡先　TEL 048-578-8877　内線

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」テレワーク導入支援事業

１ 事業概要

【目的】
補助金を交付することで、事業者の負担を軽減し、テレワークの普及、定着を図ります。

【内容】
新規にテレワークを導入する際の課題の一つであるネットワーク環境の整備や機器導入といったハード面の課題について、市内事業者に補助金を交付することで、負担を軽減し、取組を支援します。
事業者の負担を軽減することで、テレワークの普及、定着を図ります。

・対象　市内に事業所を有する中小企業等
・補助件数　２０件
・補助率　２／３（上限５０万円）

【申請期間】
４月から受付開始を想定（詳細が決まり次第、ホームページ、市報に掲載します。）

２ 特徴やPRポイント

補助率を２／３、上限を５０万円と、他市より手厚くすることで、強力に支援します。

３ その他

市内企業へのテレワーク導入支援により、①業務の生産性・効率性の向上と、②社員のワーク・ライフ・バランス向上が期待されます。

※ 資料の有無（　無　）

担当課　産業振興部商工業振興課　　担当者　魚住・大谷
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　467

＜速報＞
令和3年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」テイクアウト応援事業

1 事業概要

【目的】
コロナ禍に対応したテイクアウト・デリバリーの利用を促進し、市民の安心安全と感染拡大防止を図るとともに、苦境に立つ飲食店を応援し事業継続へ結び付けていきます。

【内容】
現在、コロナ禍に対応しテイクアウト・デリバリーを始めるお店が増えています。
そこで、テイクアウト・デリバリーの利用促進を図るため登録店舗で利用可能なクーポン券を発行します。
発行枚数は約８０，０００枚、クーポン券（１，０００円分）の種別は５００円券、３００円券、２００円券各１枚ずつ発行します。

【影響】
店舗側では、新メニューの開発など魅力の向上に努め、利用者はクーポン券の利用をきっかけに、お店の魅力発見に繋がります。

【効果】
クーポン券を発行し、市民のみなさんに利用していただくことで、市内飲食店の事業継続と売り上げ回復に向けて応援します。

2 特徴やPRポイント

・店舗の魅力発見のきっかけとなり、再訪へと繋がります。
・市民のみなさんがお得においしい楽しさを得ることができます。

3 その他

・クーポン利用期間は令和３年６月～７月頃を予定しています。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　産業振興部商工業振興課　　担当　野口、小林
連絡先　℡ 525－1111　　内線　545,309

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」中小企業者支援事業

1 事業概要

【目的】
２度目の緊急事態宣言の発令に伴い、飲食業等は営業時間短縮要請により売上は大きく減少しています。また、感染症拡大後の経済活動は以前と比べて７割程度に縮小しているとも言われ、全業種に影響が及び、長期化により経営体力が脆弱な中小企業は倒産や廃業が増加しています。
そこで、先行きの見通しが立たない中、市内の中小企業者に対して、今後の事業継続に向けた取り組みに役立てていくための支援金を支給し、市内の中小企業者を応援します。

【内容】
売上が１５％以上減少した市内に事業所がある中小企業者を対象に、事業継続に向けた取り組みを支援(５万円)し、街の活力を維持します。
対象者は市内に事業所を有する５，５００件、５月中旬頃から申込み開始予定です。

【効果】
地域に密着した中小企業者を対象に支援することで、事業継続と雇用の維持を応援していきます。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
・従業員３００人以下（卸売・サービス業１００人、小売５０人）の中小企業者を対象
・市内に事業所を有する市外本店の法人、市外住所の個人事業主、開業医（医療法人は除く）も対象

【ＰＲポイント】
令和２年度に実施した「ＳＴＯＰコロナ」小規模事業者緊急支援事業の第２弾として交付対象者を拡大します。
また、申請期間は令和３年５月中旬頃から８月末まで約４ヶ月の申請期限を設ける予定です。

3 その他

※ 資料の有無(　有　・　無)

担当課　産業振興部商工業振興課　　担当者　野辺、柳川
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　499

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」サテライトオフィス支援事業

1 事業概要

【目的】
市内にテレワークができる環境を増やすことで、テレワークの普及、定着を図ります。

【内容】
駅直近のビル内に新たなサテライトオフィスを設置する事業者を公募し、補助金を交付することで設置を支援します。
市では、市内にサテライトオフィスを増やすことで、県南や都内への通勤の削減、職住近接の促進により、テレワークの普及、定着を図りたいと考えています。

【事業者の選定】
公募による（詳細が決まり次第、ホームページ、市報に掲載します。）

2 特徴やPRポイント

【特徴】
①事業主体：民間事業者
・事業の立ち上げを支援するため、開設1年目を対象としています。

②設置場所：熊谷駅直近ビルを想定
・利用者にとって業務に集中できる個室を多く設置します。

3 その他

サテライトオフィス設置の支援により、①業務の生産性・効率性の向上や、②社員の働き方改革に貢献できるほか、③地方創生(定住人口増)にも寄与するものです。

※ 資料の有無(　無　)

担当者　産業振興部商工業振興課　　担当　魚住・大谷
連絡先　TEL 048-524-1111　　内線　467

＜速報＞
令和3年度当初予算（案）概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」個店連携応援事業

１ 事業概要

【目的】
自らの意欲とアイデアで地域や店舗を元気にする活動に取り組む、市内の「商業者グループ」が実施する事業を支援することで、新たな連携・協働や先進的かつ意欲的な事業を創出し、市内商業が活性化することを目指します。

【内容】
新たに実施する共同事業に係る経費（情報発信、共同販売促進イベントの実施、共同ブランドの商品開発とその販売促進等）に対して補助金を交付します。
また、新型コロナウイルス感染症を契機として新たに取り組む連携事業や、経済活動と感染拡大防止の両立を図る事業についても支援していきます。

・補助上限額　５０万円　　・グループの要件　商業者３者以上
・補助率　２／３　　・対象枠　１０件以上の申請受付が可能な額を確保

【影響】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、県内に外出の自粛要請や再度にわたる緊急事態宣言の発令があった影響で、市内店舗の多くが経済的な打撃を受けています。
そのため、この状況下において対策を講じる事業者や、感染拡大が収束後に新たな挑戦を行う事業者を積極的に応援します。

【効果】
平成２９年の制度開始以降、これまでに合計４９件の事業の支援実績があります。特に令和２年度については、補助率とグループ要件を緩和したことで、申請件数は２５件と急増しました。

２ 特徴やPRポイント

スピード感を持って個店の連携を推進するために、令和２年度限定で補助率をアップしましたが、引き続き手厚い支援メニューを用意して実施します。
これまでに若手商業者ミーティング等の実施によって構築してきた商業者ネットワークや、本事業の周知効果もあって、取組件数は増加しています。
※平成２９年度　５件 → 平成３０年度　９件 → 令和元年度　１０件 → 令和２年度　２５件

３ その他

令和２年度の事業内容　計２５件【内訳】
・商品開発　８件　・販売促進　３件　・イベント開催　６件　・ＰＲ系　８件

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　産業振興部商工業振興課　　担当者　小谷
連絡先　℡ 048-524-1111　　内線　309

＜速報＞
令和2年度3月補正予算(案)概要
令和3年2月25日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
管渠更生工事、処理場施設更新工事

1 事業概要

【目的】
国の第３次補正予算による追加の交付金を活用し、工事等を追加します。

【内容】
国の第３次補正予算による追加の交付金を活用し、管渠更生工事及び処理場の施設更新工事等を実施します。

2 特徴やPRポイント

防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策としての国の第３次補正予算による追加の交付金を活用し、予防保全型インフラメンテナンスに向けた老朽化対策として、管渠更生工事及び処理場の施設更新工事等を実施します。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　上下水道部経営課　　担当　吉田、揖斐
連絡先　TEL048-520-4133　　内線　520-4133